

診療情報を利用した臨床研究について

虎の門病院消化器内科では、以下の臨床研究を実施しております。この研究は、通常の診療で得られた記録をまとめるものです。この案内をお読みになり、ご自身やご家族がこの研究の対象者にあたると思われる方の中で、ご質問がある場合、またはこの研究に「ご自身やご家族の診療情報を使ってほしくない」とお思いになりましたら、遠慮なく下記の相談窓口までご連絡ください。

【対象となる方】

2011年6月1日 ～ 2017年12月31日の間に、虎の門病院で胃癌に対して内視鏡的粘膜下層剥離術（ESD）が行われた方

【研究課題名】

Helicobacter pylori 未感染胃癌の臨床病理学的特徴

【研究の目的・背景】

目的：*Helicobacter pylori* 未感染胃癌の臨床病理学的特徴に関して明らかにすること

背景：現在、胃癌のほとんど全てが *Helicobacter pylori* 感染によるものであることがわかっています。その一方で、*Helicobacter pylori* 未感染の胃にも胃癌が稀に発生することがわかっていますが、その詳細に関しては頻度が少ないため詳しくわかっていないことが多く、十分な検討がなされていません。

【研究のために診療情報を解析する期間】

2018年3月22日 ～2019年3月31日

【単独／共同研究の別】

虎の門病院単独研究

【個人情報の取り扱い】

お名前、ご住所などの特定の個人を識別する情報につきましては特定の個人を識別することができないように個人と関わりのない番号等におきかえて研究します。学会や学術雑誌等で公表する際にも、個人が特定できないような形で発表します。

また、本研究に関わる記録・資料は保管管理者である虎の門病院消化器内科医員田中匡実のもと研究終了後5年間保管いたします。保管期間終了後、本研究に関わる記録・資料は個人が特定できない形で破棄します。

【利用する診療情報】

性別、年齢、喫煙歴、飲酒歴、癌の臨床病理学的特徴（大きさ、発生部位、肉眼型、深達度、組織型など）、CT画像データ、薬歴、看護記録などの診療録情報を使用します。

【研究代表者】

虎の門病院 消化器内科 布袋屋修

【虎の門病院における研究責任者】

消化器内科 布袋屋修

【利用する者の範囲】

虎の門病院のみに限ります

【研究の方法等に関する資料の閲覧について】

本研究の対象者のうち希望される方は、個人情報及び知的財産権の保護等に支障がない範囲内に限られますが、研究の方法の詳細に関する資料を閲覧することができます。

【ご質問がある場合及び診療情報の使用を希望しない場合】

本研究に関する質問やお問い合わせがある場合、またはご自身やご家族の診療情報についての開示または訂正のご希望がある場合には、下記の相談窓口までご連絡ください。

また、ご自身やご家族の診療情報が研究に使用されることについてご了承いただけない場合には研究対象といたしませんので、2018年8月31日までの間に下記の相談窓口までお申し出ください。この場合も診療などの病院サービスにおいて患者の皆様に不利益が生じることはありません。

【相談窓口】

虎の門病院 消化器内科 田中匡実

電話 03-3588-1111（代表）